第50回 関東理科教育研究発表会 埼玉大会の御案内

関係各県教育委員会教育長　様
関係各県高等学校長　様
関係各県各特別支援学校長　様
関係各県理科教育関係職員　様

埼玉県高等学校理化研究会　会長
第５０回関東理科教育研究発表会埼玉大会
運営委員長　吉岡　靖久
（埼玉県立春日部女子高等学校長）

標記の大会を下記の要領により開催いたします。

本大会は、関東各県の高等学校理科教員が一堂に会し、高等学校理科教育全般にわたり、新しい教育内容や方法について、日頃の実践や研究成果を発表し、協議を行い、相互の向上につとめるとともに、参加各県の情報交換を行い、理科教育の発展に資することを目的として実施するものであります。

今回は、来年度から実施される新学習指導要領への対応だけでなく、コロナ禍における新たな取組として、各校の実際の授業における実験･実習にスポットを当て、リモート授業に対応していくための知識やスキルについて事例を持ち合って議論を深めるとともに、教員の世代交代を踏まえ、理科教育に対する研究姿勢の継承を図って参りたいと存じます。

つきましては、本大会が充実した会になりますよう、若手教員を含む多数の理科関係職員の参加に格別の御配慮を賜りますようお願い申し上げます。

記

1　大会概要

(1)　主　　催　埼玉県高等学校理化研究会・埼玉県高等学校生物研究会

(2)　共　　催　茨城・群馬・千葉・山梨・栃木・神奈川各県高等学校理科教育関係団体(予定)
　　埼玉県教育委員会(予定)

(3)　後　　援　茨城・群馬・千葉・山梨・栃木・神奈川各県教育委員会(予定)
　　公益財団法人　日本教育公務員弘済会埼玉支部(予定)

(4)　大会主題　『未来を拓く科学教育』
　　～コロナ禍における新学習指導要領を見据えた教育実践～

(5)　期　　日　令和３年１１月１９日（金）

(6)　会　　場　リモート開催

(7)　日　　程

9:30	10:00		11:45	12:30		16:20	16:30
開会式	演示実験・授業・協議等		昼食	研究発表		閉会式	

※　教材・資料等の展示はありません。

(8)　大会事務局　川越市立川越高等学校　藤井　喜英
　　〒350-1126　埼玉県川越市旭町２丁目３番地７
　　Tel　049-243-0800　　Fax　049-247-6828
　　e-mail：　city-kawagoe@hotmail.co.jp

2　内　　容

(1)　各科目による実験講習会・協議

・午前は、各科目（物理・化学・生物・地学・実験実習）の分科会に分かれて次のことを実施する予定です。

物理：教材・教具，授業実践，情報交換会(Zoom を利用)

ここでは、教材・教具や日々の実践の紹介を行います。演示実験の動画，製品や自作の教具，実験の工夫や器具の手入れ方法，その他，物理教育に関する内容について活発な情報交換及び交流の場になればと考えております。物理を専門とされている方，物理の専門外で授業を持たれている方に関わらず，物理授業の課題を共有する機会にもなるかと思います。積極的な御出展･御参加をお願いいたします。なお，協議が必要な内容については，午後の研究発表に申し込みください。

化学：オンライン実験講習会－舞台裏も見せます－(Zoom を利用)

① 実験講習会として、実際にオンラインで一緒に実験を行っていただきます。

② 実験講習会の中継の舞台裏（セッティング・中継の方法等）を実験講習と同時にご覧いただき、チャット（あるいはオンデマンド）で情報交換を行います。

実験と中継方法の２通りの観点から参加ができる講習会といたします。実験は、どこの学校にもある実験器具・試薬を使ったもので、一般的ではあるものの、手間がかかる等の理由から普段授業で行う機会が少なかった実験を提案します。参加者は、事前に薬品と実験器具のリストと実験に使用するサンプル（試料）をお送りしますので、勤務校でご準備の上、一緒に実験を行いながら、ご参加下さい。

また、今回の実験講習会を授業に見立てて、ライブ配信の機材・準備・セッティング・中継方法など、舞台裏についても同時中継し、オンライン授業の中継方法の研修会としてご参加いただくこともできます。

生物：　① 午前の分科会（講演会）

新学習指導要領で大きな改訂となる「進化」に関して、オンラインでの講演会を行います。講演を通して指導のポイントなどを探究します。

講演『生命の誕生と進化の最新知識：新学習指導要領との関連』

東京薬科大学　生命科学部　名誉教授　山岸明彦氏

② 午後の分科会（研究発表）

Zoom 会議形式ですが、例年通り口頭発表の時間とします。また、発表と質疑応答、議論の時間を確保するため、発表助言者は置きませんのであらかじめご了解ください。

・各県１～２報の発表をお願いいたします。

・１報あたり質疑応答含めて 20 分程度を予定しています。

※参加申し込みをされた方には､後日､①及び②に参加するための URL をお知らせします。

地学：アクティブラーニング資料集を用いたジグソー体験(Zoom を利用)

地学研究委員で作成したアクティブラーニング資料集（AL 資料集）を用いた教員によるジグソー体験となります。AL 資料集に掲載されているものから２本行う 105 分間の二部構成を予定しており､Zoom のブレークアウト機能を利用して実施します｡参加者には、事前に資料をお送りいたしますので、資料を手元に用意した状態でご参加ください。

午後の研究発表の時間は総合討論（各県の地学の状況報告、観点別評価や新学習指導要領の対応など）を予定しております。

実験・実習：日々の実践や教材・教具の紹介を行います(Google Meet を利用)。

リモートでの紹介になりますので、予めスケジュールを組みご参加の皆様にお知らせできればと考えております。活発な情報交換及び交流の場になりますよう、積極的なご出展ご参加お待ちしております。

(2) 研究発表・研究協議

・物理・化学・生物・地学の４つの分科会においてそれぞれ研究発表を行います。なお、科学と人間生活につきましては、関連科目の分科会で研究発表・協議等を行います。

・研究発表については各分科会とも、各県１～２報を目安に、口頭発表の発表時間は質疑応答を入れて 15～20 分程度とします。

・研究発表の順序・時間につきましては、後日、発表者本人宛に連絡いたします。

※ 埼玉大会では、分科会ごとに特色をもたせております。詳細につきましては、各分科会担当者までお問い合わせください。

【物理分科会】 埼玉県立熊谷高等学校 田嶋 昌美
TEL 048-521-0050 FAX 048-520-1057
e-mail：tajima.masami.ca@spec.ed.jp

【化学分科会】 埼玉県立芸術総合高等学校 今井 めぐみ
TEL 04-2949-4052 FAX 04-2938-1002
e-mail：imai.megumi.eb@spec.ed.jp

【生物分科会】 ＜講演会に関して＞
埼玉県立蕨高等学校 大塚 一紀
TEL 048-443-2473 FAX 048-430-1371
e-mail：otsuka.kazuki.9f@spec.ed.jp
＜研究発表に関して＞
埼玉県立春日部高等学校 中村達郎
TEL 048-752-3141 FAX 048-760-1202
e-mail：nakamura.tatsuro.7c@spec.ed.jp

【地学分科会】 埼玉県坂戸高等学校 小暮 岳美
TEL 049-281-3535 FAX 049-288-1107
e-mail：kogure.takemi.1d@spec.ed.jp

【実験実習分科会】 埼玉県立越谷北高等学校 伊藤 佐知子
TEL 048-974-0793 FAX 048-973-1181
e-mail：itou.sachiko.e3@spec.ed.jp

３ 参 加 費

(1) 大会参加費 １人 2,000 円

(2) 支払方法

事前に指定の銀行口座にお振り込みください。振り込みの確認の後、参加の方法等をご連絡いたしますので、11 月 5 日(金)までにお願いします。また、振り込み手数料につきましては、ご負担下さい。

埼玉りそな銀行 寄居支店 普通 ４０１２０７１
口座名称(漢字) 第 50 回関東理科教育研究発表会 埼玉大会 運営委員長 吉岡靖久
口座名称(カナ) ﾀﾞｲ 50 ｶｲｶﾝﾄｳﾘｶｷｮｳｲｸｹﾝｷｭｳﾊｯﾋﾟｮｳｶｲ ｻｲﾀﾏﾀｲｶｲ ｳﾝｴｲｲﾝﾁｮｳ ﾖｼｵｶﾔｽﾋｻ

お振込みの際、「振込人」には「～県立」等をつけないでください。通帳の記入の際、漢字 6 文字、半角カナ 12 文字しか印刷されず、振り込まれた学校を特定できない例があります。とくに、自動振込の場合、すでに「～県立」等をつけて登録してある学校は確認をお願いいたします。なお、市立高校の場合は「市立」とつけてください。

（例） ×「埼玉県立川越」（６文字） ×「ｻｲﾀﾏｹﾝﾘﾂｶﾜｺﾞｴ」（半角カナ 12 文字）
上記の場合川越高校か川越女子高校か判断できない。
○「川越高」「川越女子高」「市立川越高」

※ 領収書につきましては、大会当日の様子をまとめた要項と一緒に送付予定です（12 月を予定しております）。お急ぎの先生は、申し込みの際に領収書必要とご連絡ください。

4　申込要領および注意事項

(1) 参加申込

参加者は「参加申込票」に所定事項を記入し、各県研究代表事務局に 10 月 27 日(水)までにお申し込みください。

(2) 研究発表・ポスター発表および展示ブースの申込と原稿提出

発表者は「参加申込票」および「研究発表申込票」に所定事項を記入し、各県の研究代表事務局に 10 月 27 日(水)までにお申し込みください。

研究発表資料集用原稿につきましては 10 月 29 日(金)までに、下記へ電子メールにてご提出ください。原稿ファイルは「Word または一太郎のファイル」と「PDF ファイル」の両方を送ってください。詳しくは「研究発表資料集用原稿執筆要領」をご覧ください。

原稿送付先 e-mail：　tanemura.atsushi.73@spec.ed.jp
関東理科教育発表会埼玉大会　原稿担当
埼玉県立常盤高等学校　種邑　　篤
〒338-0824　埼玉県さいたま市桜区上大久保 519-1
Tel　048-852-5711　　Fax　048-840-1044

※ 当日の要旨等はダウンロードしていただき、後日、当日の様子をまとめたものを含めた資料集を送付いたします。

5　その他

各県研究代表事務局ご担当の方は、参加申込、研究発表申込を取りまとめ 10 月 29 日(金)までに、下記へ電子メールにて一覧表をご提出ください。

e-mail：　city-kawagoe@hotmail.co.jp
関東理科教育発表会埼玉大会事務局担当
川越市立川越高等学校　藤井　喜英
〒350-1126　埼玉県川越市旭町 2-3-7
Tel　049-243-0800　Fax　049-247-6828

[関東理科教育研究発表会　申込用紙]

※　この票は、各県の研究代表事務局に 10 月 24 日(水)までに提出してください。

※印欄には記入しないでください。

参　加　申　込　票

※　受付番号	

ふりがな 氏名		勤務先 学校名	
勤務先住所 ・ 連絡先	〒 Tel　　e-mail（今後の連絡に使いますので必ずお書きください）		
研究発表申込	有　・　無		
出席分科会（午前）	物理　化学　生物　地学　実験実習		
出席分科会（午後）	物理　化学　生物　地学		
参加費の振込予定日	月　日　頃		
早急に領収書が必要	必要　・　要項と一緒の送付でよい		

研　究　発　表　申　込　票

※　受付番号	

研究発表者氏名		発表 分科会	物　・　化　・　生　・　地
発表題目			